No. 274号
発行日　平成27年12月15日

岩手の交通安全

正しい交通ルールを守る運動推進マーク

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

2015 12月号

平成27年度「正しい交通ルールを守る運動県民大会」（11月4日 盛岡グランドホテル）

ストップ！ 交通事故

冬の交通事故防止

「外出は　明るい笑顔と　反射材」

冬季は、積雪や路面凍結などから交通事故の多発が懸念されます。

ドライバーはスピードを控え、十分に車間距離をとり、急ハンドルや急ブレーキ、急加速は避けて安全運転に努めましょう。

飲酒運転の根絶運動

年末年始を迎え、忘年会や新年会等で飲酒の機会が多くなります。

飲酒運転は犯罪です。職場や地域・家庭から飲酒運転を追放しましょう。

◆飲酒運転４（し）ない運動

①運転するなら酒を飲まない。　②運転する人に酒を提供しない。

③酒を飲んだ人に車を提供しない。　④酒を飲んだ人の車に同乗しない。

岩手県交通安全対策協議会

平成27年度
正しい交通ルールを守る運動県民大会

去る11月４日（水）、盛岡市の盛岡グランドホテルにおいて、「正しい交通ルールを守る運動県民大会」が、県内各地から約700名の参加を得て、盛大に開催されました。

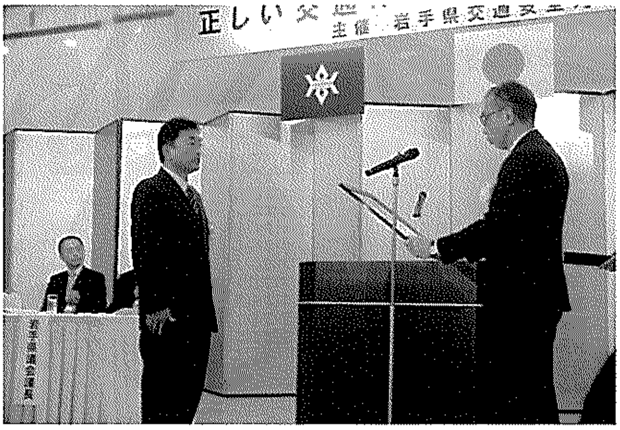
大会では、始めに交通事故犠牲者に対して黙とうを行い、交通安全ポスターコンクール小学校高学年の部最優秀賞受賞者である、北上市立江釣子小学校４年の伊藤　茜さんが「岩手県交通安全憲章」を暗唱しました。

主催者を代表して、当協議会常務委員の根子忠美環境生活部長が「受賞者のご労苦に敬意を表するとともに、大会を契機に県民運動への一層のご協力をいただきたい」と挨拶し、堀　誠司県警察本部長から「県内の交通事故概況」について説明がありました。

その後、長年、交通安全運動に尽力された交通安全功労者や市町村交通指導員等計161人（団体）に対し、知事表彰及び交通安全対策協議会会長表彰が行われました。

続く第二部では、高校生交通安全テレビCMコンテストの審査会と表彰式が行われ、グランプリ賞、準グランプリ賞及び特別賞の各賞が選出され、盛岡第一高等学校がグランプリ賞を獲得しました。

最後に、工藤ミナ県交通安全母の会連合会会長が交通事故防止に向けての「決意表明」を行い、参加者一同交通安全を推進する決意を新たにし、盛会裏に大会の幕を閉じました。



交通安全功労者等への表彰

岩手県知事表彰

☆交通安全功労者

吉田　　實（盛岡市）　工藤　憲市（大船渡市）
金澤　英治（花巻市）　髙橋　忠一（八幡平市）
小野寺　功（奥州市）　道合　勇一（田野畑村）

☆優良運転者

小笠原 仁三郎（九戸村）

☆交通安全功労団体

全国共済農業協同組合連合会岩手県本部（盛岡市）
岩手県一関地区交通安全協会厳美分会（一関市）
新日鐵住金釜石交通安全推進会（釜石市）

☆交通安全模範校

北上市立和賀西中学校

☆市町村交通指導員功労者

功績章（精勤 20 年以上）　20 名
金　章（精勤 15 年以上）　23 名
銀　章（精勤 10 年以上）　30 名
岩手県交通指導隊連絡協議会会長表彰
（精勤 5 年以上）　39 名

☆交通安全ポスターコンクール入賞者

入賞者 27 名（最優秀賞、優秀賞、佳作）

【最優秀賞受賞者】

・小学校低学年の部
外舘　優愛（奥州市立胆沢第一小学校２年）
・小学校高学年の部
伊藤　　茜（北上市立江釣子小学校４年）
・中学校の部
古瀬　まどか（洋野町立種市中学校２年）

ポスターコンクール最優秀賞への表彰

岩手県交通安全対策協議会 会長表彰

☆交通安全功労者

伊藤　蓉子（花巻市）　及川マサ子（遠野市）
佐藤　三雄（一関市）　菅原　　武（釜石市）
小山田邦男（八幡平市）　佐藤智佐人（奥州市）
中嶋八千代（奥州市）　早野　貫一（岩泉町）

☆優良運転者

鈴木　信子（陸前高田市）　千坂　誠久（釜石市）

☆交通安全功労団体

岩手県遠野市交通安全協会上郷分会（遠野市）

高校生交通安全 テレビCMコンテスト

今年度で11回目を迎える「高校生交通安全テレビCMコンテスト」は、一般の部、自転車の部、高齢者の部の3部門に13校からCM作品29点の応募がありました。

県民大会において、グランプリ審査会が行われ、審査の結果、盛岡第一高等学校がグランプリ賞を受賞しました。同校には、八重樫勝県教育委員会委員長から記念のトロフィーと副賞が授与され、準グランプリ、特別賞の各校には協賛団体から入賞記念トロフィーが贈呈されました。入賞作品は次のとおりです。

なお、グランプリ賞及び準グランプリ賞を受賞した3作品は、12月から1月にかけて、IBC岩手放送のテレビCMとして放送されます。

【グランプリ賞】

盛岡第一高等学校「約束」（高齢者部門）

【準グランプリ賞】

盛岡第一高等学校「お反射マン」（一般部門）
盛岡市立高等学校「おも茶会」（自転車部門）

【特別賞】

宮古高等学校「みんなで見守る交通安全」（一般部門）
黒沢尻北高等学校「だれでも加害者になれるのです。」（自転車部門）
宮古工業高等学校「高齢者の視野は若い人の半分です」（高齢者部門）

【優秀賞】

（一般部門）
盛岡第三高等学校「前を見て！」
盛岡工業高等学校「大切な人」
福岡高等学校　　「大切な人は」
盛岡白百合学園高等学校「守り守られ」
（自転車部門）
盛岡第一高等学校「守りたいもの」
花巻北高等学校　「自転車乗車も責任もって」
一関工業高等学校「スマホと心中したいですか？」
（高齢者部門）
盛岡市立高等学校「大切な人を守りたい」
岩手高等学校　　「自分以外の目」

CMコンテストグランプリ賞の盛岡第一高等学校

平成27年度　交通安全ポスターコンクール入賞作品

小学校低学年（1～3年生）の部

【最優秀賞】
奥州市立胆沢第一小学校２年
外舘　優愛さん

【優秀賞】
奥州市立岩谷堂小学校１年
足利　大護さん

【優秀賞】
奥州市立黒石小学校３年
及川　莉愛さん

【優秀賞】
岩泉町立小本小学校大牛内分校３年
阿部　舞幸さん

小学校高学年（4～6年生）の部

【最優秀賞】
北上市立江釣子小学校４年
伊藤　茜さん

【優秀賞】
北上市立江釣子小学校５年
小原　桃華さん

【優秀賞】
遠野市立附馬牛小学校６年
北湯口　大地さん

【優秀賞】
金ケ崎町立永岡小学校５年
佐藤　百花さん

中学校の部

【最優秀賞】
洋野町立種市中学校２年
古瀬　まどかさん

【優秀賞】
北上市立東陵中学校３年
伊藤　杏さん

【優秀賞】
遠野市立遠野東中学校１年
泉田　美言さん

【優秀賞】
滝沢市立滝沢南中学校３年
村田　華菜さん

平成27年度交通安全ポスターコンクールは、小学校115校、中学校28校から合わせて2,250作品の応募があり、県審査に210点が提出されました。

各部門の入賞作品は写真掲載のとおりです。

県審査に提出された210作品は、９月19日から27日まで、盛岡駅西口のマリオス展望室展示場（20階フロア）に展示いたしました。また、各部門の最優秀賞は、県民大会の席上で表彰するとともに、大会会場に入賞作品を展示し、大会参加者にご覧いただきました。

展示の様子（9/19～27、マリオス）

【佳 作】
大船渡市立吉浜小学校３年
小松　星河さん

【佳 作】
北上市立黒沢尻北小学校３年
岡本　梨奈さん

【佳 作】
遠野市立附馬牛小学校３年
佐々木　寧音さん

【佳 作】
奥州市立大田代小学校２年
石川　愛さん

【佳 作】
奥州市立田原小学校３年
佐藤　那穂さん

【佳 作】
北上市立江釣子小学校５年
相川　さくらさん

【佳 作】
一関市立赤荻小学校４年
松岡　丈さん

【佳 作】
奥州市立水沢南小学校４年
名生　そらさん

【佳 作】
奥州市立江刺愛宕小学校５年
及川　結加さん

【佳 作】
山田町立織笠小学校５年
佐藤　留偉さん

【佳 作】
北上市立上野中学校２年
平森　美咲さん

【佳 作】
北上市立東陵中学校３年
小笠原　瑠香さん

【佳 作】
久慈市立久慈中学校３年
吉田　優花さん

【佳 作】
県立一関第一高等学校 附属中学校３年
平野　一江さん

【佳 作】
滝沢市立滝沢南中学校３年
前澤　水月さん

啓発用ポスター・チラシ使用（予定）入賞作品

◆平成27年度「冬の交通事故防止県民運動」ポスター
洋野町立種市中学校２年　古瀬まどかさんの作品

☆平成28年度「夏の交通事故防止県民運動」（使用予定）
北上市立江釣子小学校４年　伊藤　茜さんの作品

■平成27年度県民大会パンフレット（表紙）
奥州市立胆沢第一小学校２年　外舘優愛さんの作品

■平成27年度県民大会パンフレット（裏表紙）
北上市立江釣子小学校４年　伊藤　茜さんの作品
洋野町立種市中学校２年　古瀬まどかさんの作品

夏の運動ポスター

冬の運動ポスター

北上市が交通死亡事故ゼロ継続250日を達成！

岩手県交通安全対策協議会では、交通安全活動を推進して交通事故防止に努め、その成績が優秀で他の模範となる団体等を表彰しています。

去る８月３日、北上市が交通死亡事故ゼロ継続250日を達成し、８月６日に北上市役所にて交通死亡事故ゼロ日継続表彰が行われ、北上市交通安全対策協議会会長である髙橋敏彦北上市長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

会長からは「関係団体の協力により250日の死亡事故ゼロを達成できた。１年間の事故ゼロを目指し、関係機関が一丸となって交通事故防止に一層取り組んでいく。」と喜びと決意を述べられました。交通事故防止運動が今後一層推進されることが期待されます。

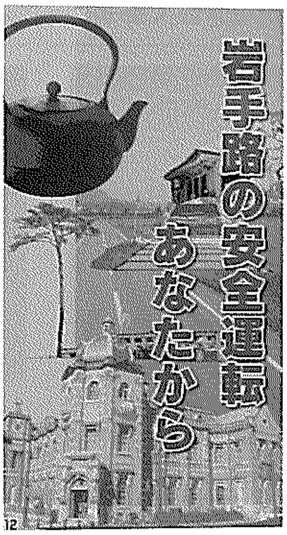
北上市交通安全対策協議会（会長：北上市長）

第41回岩手県交通安全公共パネル展開催

岩手県屋外広告美術業協同組合主催、県交通安全対策協議会共催の「第41回岩手県交通安全パネル展」が、９月10日から11日まで盛岡駅前滝の広場で開催され、今年度は、交通安全標語を入れた交通安全パネル19点が出品、展示され、道行く人や観光客の方々に足を止めて見ていただきました。

このパネルは、正しい交通ルールを守る運動県民大会でも展示され、希望する市町村等に配付され、交通安全啓発活動に役立てられます。

岩手県知事賞
滝沢市：㈱栄建



岩手県交通安全対策協議会長賞
奥州市：㈲オックス画房

シルバー交通安全・マナーアップチャレンジを実施

高齢者の交通事故防止の取組のためのチャレンジ事業を実施。65歳以上の高齢者を含む３人１組のチームを募集し、225チームがエントリー。大船渡市の吉浜老人クラブや一関市藤沢町第21区自治会、千厩自動車学校など、団体で参加のチームも多く、交通ルールの遵守や高齢者の交通事故をなくすための取組など、実践する取組目標を宣誓し、チーム一丸となって意欲的に取組んでいただきました。

参加チームにはチャレンジ賞として「わんこきょうだいのオリジナル反射キーホルダー」を進呈し、反射材着用促進にも取り組んでいただきました。

参加チームの皆さんの取組目標の一部をご紹介します。

私達は、道路交通法規を守り、運転手として、また歩行者として常に周囲の環境に合った、安全第一を守り、無事故無違反に取り組みます。

私達は、急がず、あせらず、余裕のある生活・運転に心がけ、無事故・無違反に取り組みます。

私達は、歩行時に運転者が気付やすい服装や、タスキなどの反射材を使用し、自動車運転時は速度制限を守り、対向車には十分に意識し、自転車の場合は運転者に目に付きやすい服装や反射材等を最大限に利用し、交通安全に取り組みます。

私達は、左右確認し、無理な横断をしないことに取り組みます。

私達は、ゆずり合い、思いやりのある運転をして交通安全に取り組みます。

私達は、運転をするときには、シートベルトを必ず全席着用することに取り組みます。

私達は、早朝・夕暮れ時の早目点灯をマナーとし、特に夜間運転時は沿道の歩行者の有無に気配りし、安全運転に取り組みます。

来年28年は、希望郷いわて国会・希望郷いわて大会が開催されます。県外の方々もたくさんいらっしゃいますので、交通事故のない岩手県にしましょう！

岩手県交通安全スローガン「希望郷　いわての願い　無事故の絆」

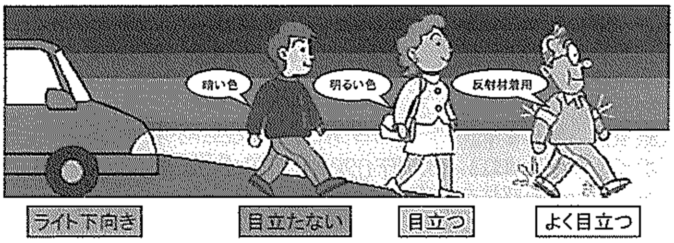
反射材やLEDライトを活用しましょう

県内の交通死亡事故の犠牲者の方の反射材の着用状況については、ほとんどの方が付けていませんでした。夕暮れや夜間は、歩行者からは自動車のライトが見えている場合でも、ドライバーからは前方の歩行者が見えないことがあります。特に暗い色の服装の場合、特に危険です。

◇反射材の効果

夜間、ドライバーが見える範囲は、自動車のライトが照射する範囲に限られます。

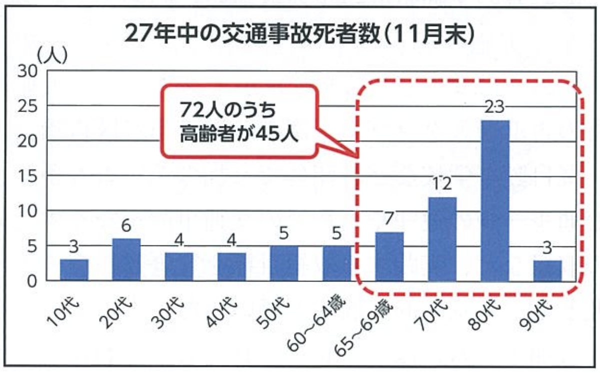
しかし、反射材はわずかな光でも発光源に光を返す性質があるため、ライトの照射範囲内にいる歩行者・自転車が反射材をつけている場合は、その存在をドライバーに知らせることができます。



高齢者の交通死亡事故が急増しています！

平成27年の交通死亡事故死者数は、11月末現在で72人です。このうち高齢者は45人であり、前年同期と比較して13人の増加となっているほか、全死者の６割以上を占めており、道路横断中の事故が多くなっています。

高齢者の方は、加齢に伴う身体機能や認知能力の低下を自覚し、ゆとりをもって行動しましょう。



歩行者のみなさんへ

◆安全確認を徹底し、安全な場所を横断しましょう。

・　信号機のある横断歩道を利用しましょう。近くに信号機がなければ、道路の左右が良く見渡せる場所で横断しましょう。

・　横断する前に、必ず一度止まって、右・左・右の順で安全を確認し、余裕を持って横断しましょう。通り過ぎた車や止まっている車のすぐ後ろを渡るのはやめましょう。

◆自分の存在をアピールしましょう。

・　外出するときは、明るい色の服を身につけ、夕暮れからは反射材用品やLEDライトを活用するなど、自分の存在をドライバーに知らせましょう。

ドライバーの皆さんへ

◆危険予測運転を心がけ、思いやりのある運転をしましょう。

・　「人が飛び出してくるかも」「車が進行してくるかも」といった、危険を予測する「かも運転」を励行しましょう。

・　一時停止標識のある交差点では確実に一時停止し、見通しの悪い交差点では徐行や一旦停止して左右の安全を確認しましょう。

・　子どもや高齢歩行者の横断や安全通行を確保するとともに、高齢者マークや障害者マークを表示した車両に対する思いやりのある運転をしましょう。

交通安全対策協議会の取組みについて（平成27年８月以降）

８月１日～10日	：夏の交通事故防止県民運動
９月21日～30日	：秋の全国交通安全運動（９月30日 交通事故死ゼロを目指す日）
10月17日～31日	：高齢者の交通事故防止県民運動
11月４日	：正しい交通ルールを守る運動県民大会開催 （高校生交通安全テレビCMコンテストグランプリ審査会・表彰式併催）
12月１日～10日	：冬の交通事故防止県民運動

交通事故の概況（11月末現在速報値、（　）内は昨年同期比増減数、増減率）

岩手県内の交通事故は、事故件数2,293件（△175件、△7.1%）、死者数72人（+14人、+24.1%）、負傷者数2,864人（△245人、△7.9%）となっており、夏以降、死者数が急増しています。

編集・発行　岩手県交通安全対策協議会
〒020-8570 盛岡市内丸10－1　岩手県環境生活部県民くらしの安全課内
TEL：019(629)5330　FAX：019(629)5279